

りっとう議会だより



No.217

2026.2.1 発行

大きな栗の木の下で



特集

議会開会中 議員って
どんなことしている？

P 2

議案

12月定例会

P 4

委員会

各常任委員会ピックアップ

P 6

個人質問

ここが聴きたい 市政を問う

P 9

言葉をね 発する前に 考えよう

(人権啓発作品集 標語入選作品)

議会開会中

議員って

どんなことしている



議論を戦わせるのはあくまでも議場内。
普段はお互いをリスペクトし、
気さくに話合っています。



議場では一転してお互いの意見を
ぶつけ合い真剣な議論を行っています。

議会での議論、実はけっこう身
近な話です。

最近、全国の多くの議会では議
員の平均年齢が上がり、立候補す
る人も少しずつ減っています。「議
会のことなんて遠い世界の話」と
思われがちですが、実はこれ、私
たちの暮らしにもじわっと影響し
てくる問題です。

議会で話し合っているのは、子
育てや学校、福祉、交通、防災など、
毎日の生活に関わることばかり。
いろんな世代の声が集まること
で、地域の課題が見えやすくなり、
より良いまちづくりにつながりま
す。でも今は、若い世代の政治参
加が少なく、議会のメンバーが市
民全体の姿を十分に映しきれてい
ない状況があります。

若い世代が政治に関わること

は、「若者のため」だけではあり
ません。これからのまちを支えて
いく当事者として、その声が政策
に届くことはとても大事です。

とはいえ、「政治参加」と聞く
とちよつと構えてしまうかもしれ
ません。でも、もっと気軽に関わ
り方もあります。議会だよりを読
んでみる、SNSで議会の情報を
チェックする、意見を送ってみる、
ふらつと傍聴に来てみる。そんな
小さな一歩でも、まちの未来を動
かす力になります。

市議会としても、もっと多くの
声を受け止められるよう、情報発
信や若い世代との対話の場づくりに
取り組んでいます。一緒にまち
の未来を考えてくれる仲間が、少
しずつでも増えていけばうれしい
です。



12月定例会の流れ



定例会の流れを確認します

1 11月26日
議会運営委員会

2 11月26日～12月1日
議案勉強会



提案される
議案について予習します



議案が提出されます

3 12月3日
開 会

4 12月12日・15日
個人質問



市政について質問します



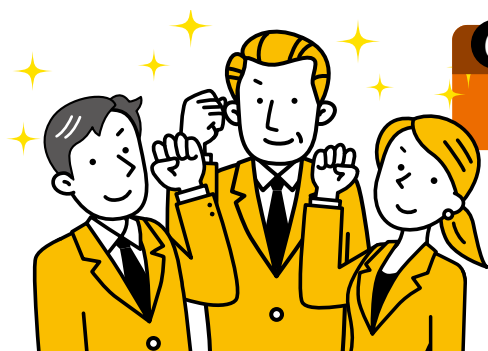
各委員会ごとに議案を審査します

5 12月17日・18日
予算常任委員会
総務 環境建設 文教福祉 } 各常任委員会

6 12/24
討 論・採 決



賛成・反対を決めます



審議した議案など

* 賛否が分かれた案件は（別表）

	件 名	採択結果		件 名	採択結果
条例	栗東市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について (こども誰でも通園制度が新設されたことに伴い、本市の基準を定めるもの)	可決・全		栗東市危機管理センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について (栗東市危機管理センターの開閉庁時間の見直しを行うとともに、施設使用料を1時間当たりの表記に改めたもの)	可決・別表
	栗東市立農林業技術センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について (栗東市立農林業技術センターについて、無償での譲渡を行うために条例を廃止するもの)	可決・全		財産の無償譲渡につき議会の議決を求めることについて (栗東市立農林業技術センターについて、金勝生産森林組合に無償での譲渡を行う)	可決・全
	栗東シルバーワークプラザの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について (栗東シルバーワークプラザを無償貸し付けを行うため条例を廃止するもの)	可決・全		栗東市道路線の変更について (栗東水口道路側道3号線、栗東水口道路側道4号線、中沢区内里ノ内南線、中沢区内里ノ内西線)	可決・全
条例（一部改正）	栗東市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について (人事院勧告に伴う給料月額、期末手当、勤勉手当の支給月額の改正)	可決・全	その他	栗東市道路線の認定について (栗東水口道路側道5号線、栗東水口道路側道6号線、中沢区内里ノ内中央線)	可決・全
	栗東市市長、副市長の給与等に関する条例及び栗東市教育委員会教育長の給与等、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について (人事院勧告に伴う期末手当の支給月額の改正)	可決・別表		指定管理の指定について 栗東農畜産物処理加工施設の指定管理者として、アグリの郷栗東株式会社を指定する	可決・全
	栗東市職員等の旅費に関する条例等の一部を改正する条例の制定について (国家公務員等の旅費に関する法律及びその関係法令が改正されたことに伴い、所要の改正を行う)	可決・全		栗東芸術文化会館の指定管理者として、株式会社ケイミックスパブリックビジネスを指定する	可決・全
	栗東市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例の制定について (児童福祉法改正に伴い、地域限定保育士制度の創設や虐待対応強化を受け、所要の改正をするもの)	可決・全		栗東市体育施設等の指定管理者として、公益財団法人栗東市スポーツ協会を指定する	可決・全
				栗東市政治倫理審査会の報告	厳重注意・別表
			意見書	南土山地先安定型産業廃棄物最終処分場建設計画について厳格な審査と情報公開の徹底を求める意見書	可決・全

特集

定例会

委員会

個人質問

議会トピックス

令和7年度 一般会計・特別会計 補正予算

会計名	補正額	予算総額	主な内容	採択結果
一般会計（第6号）	7億4,077万8千円(増額)	320億2,372万1千円	民生費の増額等	可決・別表
国民健康保険特別会計（第2号）	6,814万5千円(増額)	54億4,865万5千円	保険給付費等の増額	可決・全
後期高齢者医療特別会計（第2号）	115万8千円(減額)	9億2,669万7千円	後期高齢者医療広域連合納付金の減額等	可決・全
介護保険特別会計（第2号）	9,831万9千円(増額)	45億1,039万1千円	諸支出金等の増額	可決・全
令和7年度大津湖南都市計画事業栗東新都心土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）について	57万3千円(増額)	3,370万3千円	土木費の増額	可決・全
令和7年度栗東市水道事業会計補正予算（第2号）について	548万7千円(減額)	20億4,557万6千円	営業費用の減額等	可決・全
令和7年度栗東市公共下水道事業会計補正予算（第1号）について	200万4千円(増額)	32億2,880万2千円	営業費用の増額等	可決・全
令和7年度栗東市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について	119万4千円(減額)	4,124万4千円	農林水産業費の減額	可決・全
一般会計（第7号）	2億7,331万7千円(増額)	322億9,703万8千円	民生費の増額	可決・全

賛否の公表

賛成・反対の双方があった議案について表示します。(多 = 賛成多数、少 = 賛成少数) ○…賛成、●…反対

案件	会派名 議員名	賛成 の数	新政会							ネットワーク			公明		共産		究理		未来
			上田 忠博	三木 敏嗣	中野 光一	梶原 美保	西田 聡	寺田 靖広	奥村 明	田村 隆光	上石田 昌子	谷口 律香	川嶋 恵	塩見 隆	青木 千尋	伊吹 裕	武村 賞	櫻井 浩司	島田 利恵
予算	一般会計 (第6号)	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
条例	栗東市市長、副市長の給与等に関する条例及び栗東市教育委員会教育長の給与等、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	●	○
	栗東市危機管理センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○
その他	栗東市政治倫理審査会の報告	多	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長（里内英幸）は採決に加わらない
※会派名の正式名称は次の通り ネットワーク（栗東市民ネットワーク）、公明（公明栗東）、共産党（日本共産党栗東市議団）、究理（究理の会）、未来（未来創造りっとう）

12月議会では、意見書を1件可決し、滋賀県知事に提出しました。

＜意見書概要＞

滋賀県甲賀市で計画される県内最大規模の安定型産業廃棄物最終処分場について、浸透水が野洲川を経て琵琶湖へ流入し飲料水や農業用水への影響が懸念される。本市での過去の地下水汚染問題の教訓を踏まえ、慎重かつ厳密な審査と県民および流域自治体に対して環境影響評価等の積極的かつ丁寧な情報公開を求める。

議員の SNS 投稿に関する政治倫理審査会の審査結果について

令和 7 年 8 月 12 日付で、本市議会議員 3 名から議長宛てに「栗東市議会議員政治倫理条例第 3 条 1 号違反」とする審査請求書が提出され、9 月 2 日に「栗東市政治倫理審査会」を設置しました。5 回にわたる審査会を経て 12 月 9 日付で、審査会委員長から議長宛てに「審査結果報告書」を提出しました。

（審査の結果）

梶原議員の所為は、栗東市議会議員政治倫理条例第 3 条第 1 号に掲げる政治倫理基準に違反する行為であったと認定し、同議員に対して議会がなすべき措置としては、議長からの「厳重注意」が相当であると判断した。



▲審査結果報告書

議長・副議長の
投稿コーナーを設置

正副議長の
つがやき

さらに少しでも開かれた、身近な議会になりますように、日ごろの出来事や、思いをつがやいてみました。

夏以降、行政視察に全国からお越しになっています。
目的は、当市議会が進めている「議会改革」等がテーマですが、改めて我々も他の市町の事例を参考に、より開かれた議会を目指します。
また「栗東市」の知名度が意外と高いことに気付かされます。
(里内議長)

来庁された（予定含） 行政・議会様	
10 月	愛知県 豊橋市議会
	北海道 北広島市議会
	静岡県 函南町議会
11 月	茨城県 結城市議会
	青森県 十和田市
	神奈川県 三浦市議会
	広島県 府中市議会
1 月 予定	北海道 富良野市議会
	兵庫県 三田市議会

「持続可能な地域づくりを考えるシンポジウム 水と山に寄り添う暮らし」に参加しました。琵琶湖の源流に位置する走井では、地域に住む方々が水と山に寄り添い、誇りをもって暮らしを育んでいます。
その確かな歩みが、奥金勝へ新たな人の流れと交流を呼び込み、未来を切り拓く持続可能な地域づくりへの大きな力となっています。
(川嶋副議長)



常任委員会ピックアップ

～12月定例会での審査内容の一部概要をお伝えします～



※委員長報告を映像で
ご覧いただくことができます

予算常任委員会

所属委員 (◎委員長 ○副委員長) ◎上石田 昌子、○西田 聡 ※議長(里内英幸)を除く全員

「令和7年度栗東市一般会計補正予算 (第6号・第7号)」の審議より

令和8年度にむけて小中学校の備品の購入経費を増額します
(補正予算第6号)

問 小学校と中学校とで金額に開きがあるが、どのような内容なのか。

答 令和8年度、小学校で2クラス、中学校で3クラス増加する特別支援学級にかかる備品購入費用である。内容については、机やイス、整理棚であり、クラス数の増加だけでなく、障がいの内容によって必要となる備品が異なってくるためである。

0歳～18歳まで、一人あたり2万円を給付します
(補正予算第7号)

物価高の長期化への対策として、令和8年3月31日までに生まれた0歳から18歳までの子どもに(本市対象者約1万3400人)に一人あた

り2万円を給付することが決まりました。事業費は国が全額負担します。本市の事業費は2億6800万円、給付に係る事務費は31万7千円です。支給スケジュールは令和8年2月から個別通知を送付し、3月から支給を開始する予定で、新生児(3月31日生まれまで)も対象となることから給付の完了は5月を見込んでいます。

問 3月は全国的に転入が多い時期である。重複を避け、すべての方に行き届くことが求められるが、どのように取り組まれるのか。

答 手当の支給対象者は9月30日(基準日)時点の児童手当受給者であり、基準日以降の転出者についても本市からの支給となる。支給にあたっては、転出先および転入元市町村と連絡調整し、もれなく支給するよう確認を行いながら進める。

総務常任委員会

所属委員 (◎委員長 ○副委員長) ◎三木 敏嗣、○上石田 昌子、西田 聡、島田 利恵、奥村 明

物価高騰等により、市職員等の旅費に関する条例改正と開庁時間変更

市職員等の旅費に関する条例一部改正

(宿泊費の改正)

近隣他市と同様、国において宿泊料の上限付き実費支給が行われ、同様の改正を行う。市長、副市長、議員の場合

●甲地方(主要都市東京、大阪など)

(改正前) 1万4800円

(改正後) 2万1300円

●乙地方

(改正前) 1万3300円

(改正後) 1万4600円

職員等の場合

●甲地方

(改正前) 1万3100円

(改正後) 1万8700円

(旅費の改正)

距離要件を廃止し、実費額支給。旅行命令権者が公務上の必要性を判断。

問 農業委員会委員等の旅費は、日当、食卓料が廃止となるが、農業委員やその他の委員が宿泊を伴う出張の場合は、新設する宿泊手当で対応する。



▲栗東市危機管理センター

危機管理センターの設置及び管理に関する条例一部改正

(改正内容)

窓口対応の状況やデジタル化の推進状況を踏まえ、業務効率化・サービス品質向上と働き方改革推進を目的とし庁舎等の開庁時間を令和8年4月20日より、午前9時から午後4時45分までとする。

「常任委員会」とは

市政は範囲が広く内容も複雑なため、市議会では、委員会を設けて本会議の予備的な審査や重要な事柄の調査をしています。現在、4つの委員会に分かれ、議案などを審査しています。

環境建設常任委員会

所属委員 (◎委員長 ○副委員長) ◎武村 賞、○寺田 靖広、田村 隆光、川嶋 恵、梶原 美保、伊吹 裕



▲栗東シルバーワークプラザ



▲アグリ郷栗東

公共施設の無償譲渡及び無償貸与に伴う施設の管理条例の廃止

問 市立農林業技術センターの無償譲渡による経費の削減額は。

答 指定管理料等、年間約300万円の削減となる。

問 栗東シルバーワークプラザの無償貸与によるリスク分担はあるのか。

答 相手方とリスク分担するか協議している。

問 無償貸与の期間は、何年か。

答 市規則に基づき、5年間である。

「道の駅アグリ郷栗東」の指定管理の審査

今回の申請は、アグリ郷栗東(株)一社であった。

問 管理者は、施設を大切に扱って管理・運営しているか。

答 耐久性を高める工夫し、管理・運営している。

文教福祉常任委員会

所属委員 (◎委員長 ○副委員長) ◎上田 忠博、○谷口 律香、櫻井 浩司、中野 光一、青木 千尋、塩見 隆

虐待通報の流れを明確化 乳児支援の新条例も制定へ

特定教育・保育施設等における虐待通報義務の明確化

問 今回の改正ポイント、通報の流れは。

答 職員による虐待が確認された場合の通報義務を明確化した。通報先は施設種別により国・県・市町村に分かれる。施設内で情報共有し組織として通報することを想定するが、職員個人が直接通報することも可能。通報後は内容確認、子どもの安全確保、実務者会議での事実確認を経て、最終的に県へ報告する。

問 保育内容、一時預かりとの違いは。

答 乳児等通園支援事業の設備・運営基準を定める条例の制定

指定管理者の指定

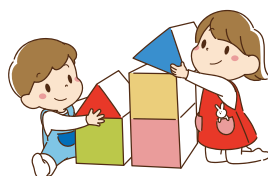
文化・芸術施設に(株)ケイミックスパブリックビジネス

スポーツ施設に(公財)栗東市スポーツ協会が決定

問 スポーツ施設に応募が1団体のみだったことをどう受け止めているか。

答 民間企業は採算性を重視するため、施設の老朽化が応募のハードルになったと考える。説明会にはもう1団体が参加したが辞退された。

答 一時預かりは通常保育の中で実施、本制度は専用室を確保し、遊び・おやつ・交流など独自の保育内容を提供する。



個人質問

ここが聴きたい 市政を問う

～12月定例会での個人質問と答弁の要旨をお伝えします～

ページ	質問者	質問事項
8	上石田 昌子	1 不登校児童生徒への学び・生活支援強化と市内未活用施設を活用した複合型子ども支援拠点の整備について
9	寺田 靖広	1 自転車ヘルメット・電動アシスト自転車購入補助金創設について 2 不動産を一括管理する部署を設けるメリットについて
9	谷口 律香	1 食から始める健康づくり ～有機農法と市民体験の推進について～
9	島田 利恵	1 攻めの観光・広報戦略と三施策連携による栗東市のブランド価値向上について
10	田村 隆光	1 公益通報制度の実効性向上に向けた制度改善について
10	奥村 明	1 外国人との秩序ある共生社会の実現に向けた法令遵守と制度適正利用の徹底について
10	塩見 隆	1 認知症予防の一環としてのヒアリングフレイル予防施策の推進について 2 学び直したい人が学べる環境づくりと市の方向性について
11	三木 敏嗣	1 「滋賀県令和6年度児童虐待相談対応件数」から見る栗東市の児童虐待についての状況と子どもを守る体制について
11	武村 賞	1 公共施設（公園のトイレ）の建て替えについて 2 望まない受動喫煙をなくす屋外分煙施設の整備について
11	伊吹 裕	1 学校給食の完全無償化の実施について 2 市内小中学校の体育館のエアコン設置について 3 子ども誰でも通園制度について
12	青木 千尋	1 加齢性難聴者への補聴器の購入補助制度の実現を 2 甲賀市の安定型産業廃棄物最終処分場建設に伴う地域環境、水質汚染から栗東市民、農業を守るために 3 地域公共交通の危機打開・充実に向けて
12	西田 聡	1 栗東市の学力向上策について
12	上田 忠博	1 山林火災と住宅密集地火災の防災体制強化について

個人質問とは？

皆さんの生活に関わる大切な事柄について、議員が提言も含めて市に考えを聞きます。議長・副議長・監査委員は原則個人質問を行いません。

議会動画 配信中！

各議員の記事に掲載の二次元コードを読み込んで、その議員の個人質問の全体映像をYouTubeでご覧いただけます。



分野別アイコン 各記事に記載

気になる分野をチェック！

くらし	
子育て・教育	
健康・福祉	
安全・安心	
まちづくり	
その他	

問 … 議員の質問 答 … 市からの回答 意 … 議員の意見



旧給食センターを活用した複合型子ども支援拠点を

上石田 昌子 議員



- 問** 学校は365日24時間開いておらず、学校が閉まっている放課後・休日・長期休暇中など「学校外時間」における子ども支援は、誰の責任範囲か。
- 答** 教育基本法13条から、子どもに関わる「大人」がその責任を持っていると考えます。
- 問** 公共資産の管理責任上、利用予定のない施設の劣化を放置することは、行政として最も避けるべきことで、調査をしないという選択肢はあり得ない。7年間未利用となっている旧給食センターについて、再利用も含めた利活用調査は行われたのか。
- 答** 構造上重要な問題がない限り改修は可能だが、利活用の調査実績はない。
- 問** 改修・解体・新築の概算は、どの程度見込まれるか。
- 答** 利用目的により違いはあるが、改修におおよそ5億円が見込まれる。解体（約2億円）を含む建替（新築）についても同等の金額が見込まれる。
- 問** 子どもの居場所となる複合的支援拠点について、関係部局は必要性を認めながら、なぜ議論を開始しないのか。
- 答** 限られた財源を有効活用するため、施策の優先度を設けるのはやむを得ないところである。予算を含む取り扱いについては、市の施策全体の方向性を議論しつつ検討していく。



▲旧給食センター外観



自転車ヘルメット・電動アシスト自転車購入補助金

寺田 靖広 議員



問 今までに自転車ヘルメット購入補助金について検討されたか。

答 検討していない。

問 バスダイヤの減便で移動手段が不便になり、補完するために電動アシスト自転車購入補助金が必要と考えるが。

答 現時点において検討していない。

問 公共交通の維持・改善は非常に困難な状況。民間のバス会社に赤字補填を続けるのなら他に置き換える必要がある。今後、電動アシスト自転車購入補助金を検討できるか。

答 現在、地域公共交通ネットワーク再編について検討している。この検討結果、また、状況をみたうえで、研究していく。

意 異なったアプローチでないと現状打破できない。例えば、路線バスについては路線数を減らし、駅を中心に主要幹線を終着点まで走らせることで本数を増やす。各バス停に必要であれば自転車置き場を確保し、自転車でバス停まで移動してもらう。黒字路線をつくることで、赤字路線を維持継続してもらうことが必要。



▲電動アシスト自転車

市所有不動産の一括管理

問 草津市と大津市は、公共施設の維持管理をまとめて民間事業者に委託している。積極的な対応をすべきと考える。当局の考えは。

答 第九次栗東市行政改革大綱実行計画において、一元化して発注する外部委託の導入検討を行うこととなっている。



有機農法で健康なまちへ

谷口 律香 議員



市の方針と可能性を問う

問 本市として有機農法に関する独自の方針や指針、計画は策定していないのか。

答 滋賀県環境こだわり農業推進計画に基づき取り組んでいる。

問 本市のチャレンジ農業塾や市民向けの野菜教室のカリキュラムに有機農法の基礎を取り入れる考えはあるか。

答 儲ける農業としてチャンスを見出す農業者がある場合はカリキュラムに取り入れる。

問 市民農園の区画利用率は。また、開設促進のための支援制度を検討する考えはないか。

答 利用率は87%。不足しているとは考えていないため、開設促進は考えていない。

問 学校における既存の農業体験に加え、落ち葉などを活用した堆肥・腐葉土づくりなど、環境への配慮の視点を持った土づくり体験を行える機会について見解を伺う。

答 農業を支える土台を学べる重要な体験活動の一つと考える。課題はあるが各校において検討してもらいたい。

問 有機農法の推進について市長の見解を伺う。

答 生産者と消費者が共に理解したうえで成り立つことが前提。有機農法やオーガニックがビジネスチャンスとして見出される場合には応援していく。



▲市内の有機農業専用の市民農園



守る行政から市民と広げる行政へ

島田 利恵 議員



問 観光をイベントに留めず産業として育てる考えはあるか。

答 観光を産業として位置付け施策の検討を進める。

問 市外発信の戦略部門として、シティプロモーション推進課に期待する役割は何か市長に問う。

答 シティプロモーション推進課を市外発信の司令塔として位置付ける。

意 市民と共に、魅力を未来へ広げる栗東へ進んでいただきたい。



12月定例会の個人質問と答弁を、市民の皆さまに分かりやすく整理したグラフィックです。



公益通報制度の実効性向上に向けた制度改善

田村 隆光 議員



問 公益通報者保護法が、本年6月に改正され来年施行される。本市は規則で運用しているが、規則の改正はいつ頃までに行うのか。

答 改正法は公布後、1年6ヶ月以内に施行することになっていることから時期を逸することなく対応していく。

問 通報者の保護の関係では、改正法で通報者を特定しようとする探索行為禁止が謳われ刑事罰の対象にもなる。このことはしっかりと条文に明記すべきと考えるが。

答 明記の方向で整理していく。

問 通報の窓口は人事課であるが、窓口担当者によって通報事案の取り扱いに齟齬があつてはいけない。マニュアルやガイドラインを整備すべきではないか。

答 国のガイドラインや他市の基準等を参考にし、判断基準等を定めていく。また、事案によっては外部有識者の見解を求めることも必要であると考えている。

問 匿名通報においても実名による通報と同様の積極的対応が必要と考えるが見解は。

答 匿名でも通報は積極的に受け入れ、調査についても匿名性に十分配慮しながら対応していく。



外国人との秩序ある共生社会の実現に向けた法令遵守と制度適正利用の徹底

奥村 明 議員



問 国の方針では、不法就労や不法滞在者への摘発・送還の徹底、被ば放免者の動静監視の強化が示された市における地域の安全・安心を守るための具体的施策は。

答 不法就労や不法滞在者の状況は市として把握できないが、必要に応じて国県等、関係機関からの要請があれば、連携して対応する。

問 外国籍住民による迷惑行為や軽犯罪への対応も全国的な課題となっている。市では、生活におけるトラブルを防ぐための考えは。

答 共に地域で暮らす一員であり、安全・安心に暮らせるよう、警察等関係団体と連携を図り、防犯啓発と犯罪抑止に取り組んでいる。

問 外国人による税・社会保険料の未納や、医療費不払いの不適正利用といった問題も指摘されているが、制度の適正利用を確保するために、市としてどのような実態把握・対策を講じているのか。

答 未納者には督促状を送り、支払能力がある場合は財産を差し押さえて滞納縮減を図っている。

また、医療費不払いで偽装滞在の疑いがある外国人被保険者については、資格管理の適正化のため地方出入国在留管理局へ通知して対応している。



認知症予防の一環として「聞こえ」について正しい理解を

塩見 隆 議員



問 認知症予防を市全体で進めていく上で聞こえに対する正しい知識を学ぶことから始めて頂きたいと考える。そのために、まずは行政職員などを中心にヒアリングフレイムサポーター初級講座を受講して頂きたいと考えるが見解は。

答 職員の受講意欲などにも配慮しつつ、特定の分野に限定することなく広く研修参加の機会を提供すべきものと考え。

意 生涯を通して修正可能な認知症の危険因子で7〜8%を占める難聴に対して、まずは「聞こえ」に関して正しい基本的なことを理解することから始めて頂きたい。

学 令和7年4月に湖南市立甲西中学校に夜間学級が開設された。

問 本市でも「学び直し」を支える取り組みについて進めていく考えはあるか。

答 教育基本法で示された生涯学習の理念である「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」は「学び直し」にも当てはまるものと考え、市民に学びの場の情報を提供していく。また、甲西中学校とは状況に応じ個別、具体的に適切に連携していく。





「滋賀県令和6年度児童虐待相談対応件数から見る市の児童虐待についての状況と子どもを守る体制」は

三木 敏嗣 議員



▲児童相談所虐待対応ダイヤル189

- 問** 児童虐待相談対応件数について県の公表によると8566件と高い水準にあり、虐待の種別は心理的虐待41%、身体的虐待32%、ネグレクト26%、性的虐待1%、年齢別では、小学生以下が7割を超え、継続支援が7割を超えている。当市の状況は。
- 答** 家庭児童相談室に寄せられた相談件数は494件だった。過去5年間の推移分析は、心理的虐待が半数を占め、ネグレクトの増加傾向が見られる。
- 問** 家庭児童相談室の体制について、職員一人あたりが平均で対応している相談件数は。
- 答** 平均相談件数はおおむね年間80件である。
- 問** 人員の増員計画や専門職の配置予定はあるのか。
- 答** 経験年数や専門性に応じた適切な相談対応件数の配分を行い、体制強化に努めていく。
- 問** 虐待予防の観点から、家庭支援事業を積極活用しているか。
- 答** 保護者の育児不安やこどもの悩みを傾聴、家事や子育ての支援、児童の安心できる居場所提供が、虐待の未然防止につながるため積極活用している。



高野公園等のトイレの建替え

武村 賞 議員



- 問** 都市公園等のトイレは、築40年以上経過し、男女の区別も無く、老朽化が激しくプライバシー等の確保も図れていない。時代に取り残された施設である。整備方針は、あるのか。
- 答** トイレに特化した計画は無い。
- 問** 洋式化はいつ頃に、実施されたか。また、温水洗浄便座は設置されたか。
- 答** 令和2年度から今年度まで実施したが、屋外トイレの構造等検討し、温水洗浄便座は設置していない。
- 問** 温水洗浄便座の普及率は、約80%。温水洗浄に交換するための費用は。
- 答** 約20万円程度で交換できる。
- 意** 一か所20万円であれば、早期に交換されたい。
- 問** 安養寺の栗東第一・第二・第三児童公園は老朽化は勿論、男女共用で利用し難い。建替えるべきではないか。
- 答** 財源の確保等を踏まえ、検討する。
- 問** 屋外分煙施設の設置
- 答** 税制改正大綱では、分煙環境の整備のため、たばこ税を活用し、屋外分煙施設の整備を促している。公共喫煙所を設置すべきではないか。
- 答** 喫煙可能環境の整備は予定していない。



▲栗東第二児童公園



学校給食の完全無償化の実施を

伊吹 裕 議員



- ①学校給食の完全無償化の実施を**
- 問** 2026年度から小学校給食の無償化を国がすすめる方針が示されている。しかし、制度の詳細は未定であり、自治体負担が残る懸念がある。栗東市として、学校給食の無償化についてどのような方針を持っているのか。
- 答** 学校給食法第11条に基づき、材料費については保護者負担としている。今後、国としての学校給食の無償化が決定すれば、すみやかに仕組みを整える。
- ②市内小中学校体育館へのエアコン設置**
- 問** 猛暑が常態化する現状を踏まえ、全校同時整備する考えは。
- 答** 物価高騰とそれに伴う製品や資材確保、財政平準化等の要因を考慮のうえ、あらゆる可能性について検討している。
- ③こども誰でも通園制度**
- 問** 短時間・不定期の利用を前提とし、既存の保育現場に大きな負担を強いる仕組み。制度導入にあたり、専用室・専任者の配置を原則とする安全基準を設ける考えは。
- 答** 本定例会に「栗東市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について」を議案として提出し、必要な基準を定めていく。





加齢性難聴者への補聴器購入助成制度の実現を

青木 千尋 議員



問 補聴器購入への助成制度の請願はこの間3回「趣旨採択」された。市の今後の対応は。

答 第10期栗東市高齢者福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画（令和9年～令和11年）の策定作業において、「聞こえ」の状態を調査し、現状把握に努める。

問 前進と受け止める。調査、現状把握の内容は。

答 本人の「聞こえの状態」「補聴器の使用の有無」、使用されていない場合は「その理由」、使用されている場合は「購入先」の調査を予定している。

問 購入補助制度実現に向けての課題は。

答 機器調整の専門職との連携、継続使用支援の仕組み、財源の確保が必要。

問 甲賀市の安定型産業廃棄物処分場建設に伴う地域環境水質汚染から市民生活、農業を守るために

問 野洲川上流、甲賀市土山町土山分場」の建設計画がある。野洲川の水を水道水や農業水として利用している下流の市民に大きな影響を与える。市はこの計画を知っているのか。

答 事業者から、事業内容に関する説明は、受けていない。栗東市は「滋賀県環境影響評価条例」に規定する調査を行う範囲となっていない。

問 栗東市は旧RDの産業廃棄物最終処分場で高濃度の硫化水素の発生や地下水の汚染が起これ、周辺住民の生活に大きな影響を与えた。これらを踏まえた市民の不安払拭への対応は。

答 環境影響評価手続きの動向を注視する。また、事業者の代理人から依頼のあった説明会開催チラシは環境政策課窓口を設置している。



栗東市の学ぶ力向上策とは

西田 聡 議員



問 活字に触れる環境整備は。学校図書館の充実を目指し、学校図書3名体制で学校図書館運営を支援している。

問 学校で新聞の魅力に触れる機会やその活用は。

答 学校で新聞を教材として活用する「NIE」に大変関心をもっており、学校図書館に新聞を置くことを検討していく。



▲市内の小学校 校舎

問 ICT機器の積極的な活用の手立ては。

答 教員を対象に授業支援システムの研修会を実施し、各校で活用推進の取り組みを進めている。

問 担任を持たず特定教科の学習指導にあたる専科教員は何名配置であるのか。

答 16名配置し、うち外国語科3名、理科11名、算数科2名である。加えて市独自の専科教員が1名いる。

問 市教育研究所の役割、事業内容は。

答 栗東市教育の今日的な課題の究明及び解決と教育の振興・充実を設置目的としている。事業内容は、調査研究、教職員研修、研究奨励事業である。

問 学力向上セレクトパッケージの予算規模と次年度以降の継続は。

答 予算規模は約600万円で、次年度に向けてセレクトパッケージ2026の準備を進めている。



山林火災と住宅密集地火災の防災体制強化

上田 忠博 議員



問 強風や地形条件により延焼が拡大する大規模火災が相次ぐ中、住宅密集地と山林火災が相互に影響する複合災害リスクに対し本市の防災体制を問う。

答 住宅用火災警報器の設置義務化により早期発見・初期消火を促進し、山林火災については、金勝山林分団を発足させ、林道案内や防火帯整備など体制強化を進めている。

問 避難誘導や災害弱者支援、山林と住宅が近接する地域での総合的な対応は。

答 避難誘導は消防署・消防団と連携し、車両広報と戸別訪問により実施。消防団1分団で対応困難な場合、現場指揮者と消防団長の協議により方面隊や全分団を招集し人員・資機材を補強する体制をとっている。また、山林と住宅が近接し、相互延焼が懸念される地域では、湖南広域消防局が通常より増強した出動体制を指令する仕組みを共有している。

問 木造住宅密集地や狭隘道路地域での延焼危険度評価、訓練の充実。

答 地水利調査に基づくシミュレーションを実施し、小型動力ポンプ搬送車の増備を進める。地区防災計画の策定を踏まえ、過去事例を活用した訓練の充実を検討する。

問 消防車両が進入困難な狭隘地域の初期消火体制や新技術導入、小型車両の整備、また、地域全体をカバーできる資機材・人員の充実方針を問う。

答 狭隘地域への対応については、消防団に4人乗り小型動力ポンプ搬送車を配備し、初期消火体制を整備している。また、総務省消防庁の無償貸与制度に採択され、今年度中に小型動力ポンプ搬送車を1台増備する予定。今後の資機材更新にあたっては、消防署や消防団と協議し、地域の実情に応じた整備を進める方針。



▲栗東市消防団

28日

栃木県栃木市

とちぎクリーンプラザ



①とちぎクリーンプラザ

本市の環境センターの更新に向けた取り組みの一環として、直近で基幹的設備改良工事を実施中の「とちぎクリーンプラ

29日

栃木県那須塩原市

那須塩原
クリーンセンター



ザ」を視察しました。とちぎクリーンプラザでは、高度な排ガス処理設備を設置しダイオキシンなどの有害物質の発生・排出を抑制するほか焼却灰や飛灰を熔融して灰の減容化・無害化を図られていると説明を受けました。

②那須塩原クリーンセンター

翌日に「那須塩原クリーンセンター」を視察しました。普段は入ることのできないバックヤードも見学させていただき施設そのものに対する理解を深めることができました。コンサルティング業者および施設設置プラント業者と行政の綿密な協議により部品の調達から組み立てなどの工夫を行い、その分経費が低く抑えているとの説明を受けました。

6日

埼玉県吉川市

吉川市役所



①吉川市

自らの地域を住民自らが考え行動することを目的として、「自主的な取組を支援」「地域のさまざまな課題を一緒に考える」「地域の

7日

千葉県流山市

流山防災まちづくり
プロジェクト



ことは地域で考えてもらう」「さまざまな成功例をすべての自治会に紹介する」「自治会加入のメリットを情報提供する」ことを実践しておられるという説明を受けました。

②流山防災まちづくりプロジェクト

翌日に視察した流山防災まちづくりプロジェクトでは、小学生を対象にした防災教育を実施し、子どもたちが講師となる「ジュニア防災」を展開、講座では「知る・備える・伝える」の三本柱を中心に、子どもたちが主体的に学び、地域の大人と協力する機会を提供していると説明を受けました。

6日

福岡県宗像市

道の駅むなかた



①宗像市

「道の駅むなかた」を訪れました。ここは全国でも屈指の人気を誇る道の駅として知られており、約600名の地元生産者たちによる魚介類や農産物を直売所に出品しています。鮮魚や野菜、果物から加

7日

福岡県糸島市

JA糸島産直市場 伊都菜彩



工品やお土産まで幅広い商品が並び、観光客と地元住民の双方をターゲットとして運営を行い、また加工品のネット販売やSNSを活用した情報発信にも力を入れており、現代のニーズに応える柔軟な取り組みを行っているという印象を受けました。

②糸島市

翌日に、年間直売所売上高日本一を誇る「JA糸島産直市場 伊都菜彩」を訪れました。ここでは、地元生産者約2,000名が毎日持ち込むスタイルで運営されており、訪れる人々に常に新鮮な商品を提供しています。JAと生産者が連携し、品質管理や価格設定を行うことで信頼性を確保していること、さらに観光と地産地消を結びつけることで、地域振興と環境保全の両立を目指しているとの説明を受けました。

17日

石川県加賀市

2025 KAGA Education
PLAYER's DAY



▲加賀市教育長と

①加賀市

教育改革が進む加賀市を訪問し、子ども主体の学びを重視した実践を視察しました。公開授業では、児童生徒が自ら課題を設定し、ICT活用や探究型学習を通じ仲間と議論しながら学ぶ姿が印象的でした。また、教室と廊下を区別せず開放的な空間を活かし、多様な学習スタイルが尊重されていました。

18日

石川県野々市市

学びの杜
のいちカレード



ペーパーテストの結果よりも「生涯にわたり学び続ける力」を成果とする姿勢や教育者の挑戦を支援する取り組みも評価されました。さらに、不登校対策や働き方改革にも力を入れており、本市教育向上の参考となる充実した視察でした。

②野々市市

翌日に視察した野々市市の「学びの杜のいちカレード」は、図書館と市民学習センターを融合した施設で、PFI方式を活用し市民意見を取り入れて整備された点が参考となりました。幅広い世代が利用できる空間や、子育て世代向けの育児支援が充実しており、学びや地域交流を促進する仕組みが工夫されています。民間企業と連携したイベントや特産品販売も地域活性化に貢献。本市の施設更新にも活用できる手法が多く、非常に有意義な視察でした。

アンケートにご協力ください

よりわかりやすく、手に取ってもらえる議会だよりをめざしてアンケート調査を実施します。皆さんの率直なご意見をお聞かせください!

- ▶二次元コード、または栗東市議会ホームページ・市公式LINEから回答ください(市公式LINEはお友達登録が必要です)。書面での回答をご希望の場合は議会事務局へお越しください。

アンケート回答
はこちら



市公式LINEからの
アンケート回答
はこちら
(お友達登録完了後)



受付期間
2月28日
まで



傍聴にお越しください

本会議・委員会審査は、どなたでも自由に傍聴いただけます。

- ・開会時間は、いずれも9時30分を予定しています。
- ・日程については、現段階での予定であるため、変更になる場合がありますのでご了承ください。
- ・議場には車椅子を利用されている方の傍聴者席を設置しています。
- ・手話通訳者の配置をご希望の方は事前に議会事務局へ連絡をお願いします。

●問い合わせ 議会事務局(市役所4階)

TEL:551-0137 FAX:551-0146

✉:gikai@city.ritto.lg.jp

議会の様子は、開催後速やかにYouTubeにアップしており、動画でもご覧いただけます。

3月定例会の予定 (土・日・祝は除く)

2月25日	本会議(議案上程等)
3月5日~6日	本会議(代表質問)
6日~10日	本会議(個人質問)
11日~18日	各常任委員会
24日	本会議(委員長報告・採決)



編集後記

令和7年6月より議会広報編集特別委員会のメンバーになりました。市民のみなさまに議会をより身近に感じて頂ける誌面になるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願い致します。令和8年もひと月が過ぎました。本年がよい年でありますよう心よりお祈りいたします。(塩見)

議会広報編集特別委員会

(委員長) 寺田 靖広 (副委員長) 奥村 明

(委員) 西田 聡 / 伊吹 裕 / 塩見 隆 / 谷口 律香

●表紙写真 議長室で執務中の議長・副議長

ホームページで全ページがフルカラーの議会だより(PDF版)をお楽しみいただけます。



特集もPDF版はカラーに▲

